

縣市協調未来創造検討会議
「第2回青少年センター部会」議事概要

<開催要領>

- 1 日 時 令和2年11月26日(木) 13:30~15:00
- 2 場 所 徳島グランヴィリオホテル
- 3 出席委員 田村部会長、田口副部会長
岸田委員、児嶋委員、鈴江委員、富永委員、長瀬委員
原田委員、松村委員、御手洗委員、峯委員

<会議次第>

- 1 開会
- 2 議事
 - (1) 部会長挨拶
 - (2) 県民アンケート「青少年センター関係」の回答状況(途中経過)について
 - (3) 新たな青少年センター整備基本方針(案)について
 - ・施設の機能等
 - ・施設運営のあり方
 - (4) その他
- 3 閉会

<配付資料>

次第

- 資料1 県民アンケート「青少年センター関係」の回答状況(途中経過)について
- 資料2 新たな青少年センター整備基本方針(案)
- 資料3 近隣施設の稼働率について
- 資料4 「eスポーツ」や「アニメ」の整備イメージ

<議事概要>

(事務局)

議事(2)、(3)について、資料1～4を説明

(A委員)

前回に自習室が必要であるという話をしたが、中高生が気軽に来て利用できるという意味では、シェアリビングとして位置付けることが非常に重要。シェアリビング、共有スペースに学習室がついているイメージ。会議室が余っているときに自習できるスペースを作るというよりは、中高生が集まって、一緒にわいわい勉強したり、課題に取り組む時には、個室が利用できるような自習スペースがあったら、高校生、中学生が集まりやすいのではないかと。

4番の会議室、自習室はどのようなイメージなのか。パーテーションを作るとあるが、青少年の育成が目的なので、相談援助機能は徳島では担っているのか。例えば経済的なことで困窮しているとか、学校での悩みを抱えているとか、中高生、悩みに対応できるような機関はどこがあるのかは、どのように機能しているのか教えていただけるか。

(事務局)

会議室、自習室は個人で自習をするような場所ではなく、柔軟に複数人数であるとか、少人数であるとか、大人数での対応ができる形での会議室、自習室を考えている。青少年の悩み相談だが、電話相談、面接での相談を実際に子育て総合支援センター「みらい」で行っている。

(B委員)

私が所属する青团連は14団体で構成。ガールスカウト、徳島県子ども会連合会などが所属。学生と日々活動でセンターを利用している。一番に私の団体からの声を、前回きちんと伝えられなかったのできちんと伝えたい。

基本方針の中で盛りこんでいるが、青团連の中で代表的なものとして、学生ボランティアの活動推進教育機関との連携、青少年育成を守る活動を日常的にしているので、拠点が必ず必要。何もかも学校に押しつけているところがあり、非常に先生方は大変な状況で我々14団体のような、学校じゃないところで、青少年の日々の日常をサポートしていくことで活動を続けている。

基本方針にあったような青少年がやはりそこで色々な活動をするのと、自習室をご覧になられたかわからないが、本当に皆、静かに一生懸命勉強している。

そのワークショップ的にわいわいがやがや、少人数でブレインストーミングとか会議や色々なことをやる時に会議室をとってやっているが、1時間、2時間だけどうしても勉強したい、本当に学校、家庭と、その他にするとところが本当にはない子ども達が、センターに来て静かに勉強している。

本当にそういう場所が絶対に必要。にぎわいが無いといけないとか、そういう価値観

とは別のものがそこにあるというように理解をして欲しい。この施設の概要案で会議室、自習室、シェアリビングは非常に素晴らしく、読書、勉強、飲み物や軽食の空間というのも素晴らしいと思うが、あまりにも何でも有的になると、人口でいうと青少年は追いやられてしまう。夕方が来ると大人ばかりではちょっと困る。そういう意味でも、少し何時から何時まではシェアリビング、何時から何時までは自習室というような明確な棲み分けが必要ではないかと思っている。

今回の運営については、PFIがお見えしているが、おそらくそのまま継続の方式でやられるのか。

(事務局)

指定管理者制度を基本として考えていきたい。

(B委員)

指定管理者は前回に会議したとき、最初、指定管理者の運営方針で青团連とかサークルを運営する中で指定管理者との考え方と齟齬があった。

かつて、指定管理者制度に変わった時、私の団体がジャイカ関係で中央アジアの研修生を受け入れたとき、青少年センターを利用したが、たまたま、中央アジアの研修生で障がいがある女性の方で身障者用のトイレを使っており、水を使うボタンと間違えて呼び出しボタンを押してしまった。

その時に指定管理者の方がお見えになって何でそんなことをしたんだと言われた。日本語だけの説明ではわからない、エマージェンシーとでも書いておけば間違えることはないだろうと申し上げたところ、外国人に使ってもらう施設でないと言われた。この資料を読むと、徳島県のトピアと連携して、外国との国際交流を視野に入れていただいているし、青少年育成は国際交流は非常に大事。

そういった意味で、施設の整備において、ある程度ユニバーサルデザインもでていたが、それも踏まえて整備方針として盛り込んでいただいて、指定管理者の選定の際に、県としての意思が指定管理者に伝わるような運営をやっていただきたい。

(部会長)

B委員の話にあったように、結局、運営の基本方針として青少年が如何に自由に気楽に日常的に利用できる施設であるか、運営の基本方針、時間帯をどうするかとか、青少年が中心となって使い易い施設でなければ、青少年センターの趣旨が発揮できないので考える必要がある。

(C委員)

前回この会議が終わったとき、一回目のデータをみたら、10代と20代のアンケート回答割合が全体の19%と低かった。今回は10代が爆発的に増えている。10代がこぞってアンケートを出すイメージはないが、どう集めたのか。

(事務局)

前回青少年の機関ということで、青少年の意見が必要ということだったので、教育委員会に協力いただいた。近隣の高校から強制ではなく御協力いただき、何百と増えた。

(C委員)

いくつか尋ねたいが、シェアリビング、自習室、事務局の回答を見ていると、読書、勉強をするために自由な空間となる箱を置いたとき、それを自発的に使えるか。思っているイメージでなくガバナンスの話と思っている。ルール、仕組みがない時に固有、固定の曜日に学生を使うというのは使いにくい。大人が使うと学生が使いにくく、そのようなことは自然に起こりうること。自由な空間のみを置いているとそういうケースが起きる。

体感的に高校生、大学生からは個別学習のニーズが高いと感じる。グループワークでは徳島大学の図書館内に個室の学習スペースがあり、ニーズはある程度あるが、体育サークルが体育館を使うような、あらかじめ用途を決めて使用する話し。シェアリビング空間でいつでもできるコミュニティスペースみたいなのを設けた時に、設計や工夫をしないと難しい。工夫をするのは指定管理者だとしたとき、かなりできる指定管理者でないと、多様な人の交流、施設運営もいけるというのはかなり難しい。このあたりの概要や仕組みを今、議論すべきなのかと。

若者は費用面で低料金だからニーズがあるとしているが、施設運営にあたり若者層がじゃんじゃん金を払うとは考えられない。安いからいいのではなく、どう採算をとるのかが疑問。日中に平日の学生が来れない時間に大人の運用で稼いで休日以降に若者で学生が来れない時間は大人としてそこで稼ぐのか。メインターゲットの若者に安く低料金で運用するイメージなのか。

(事務局)

費用面は現在の料金、青少年が使いづらい時間は指定管理者の提案事業により各種講座、青少年でない方の会議室の利用は、施設の利用をしてもらっているが、現在は一般、青少年の方は差を設けており、半額にしている。青少年だけの利用、税金をつぎ込むことになるので青少年が利用の少ない時間帯に色々な運営をして、収入を指定管理者の方であげていただくことを考えている。

(事務局)

先程、委員から質問があったシェアリビングについて、イメージは湧きにくいと思うが、実はアミコビル9階で徳島の産業支援センターや徳島イノベーションベースに企業家の方にお貸しするスペースがあり、連携できる場所はしていきたい。

(D委員)

スポーツとかオンライン教育の話。私は推進して欲しい立場だが、eスポーツやプレイステーション、ゲーム機を備えるとき、今時のソフトはアカウントに紐付いており利用者が気軽に遊べない状態。

実際に先程委員から、話があったがふらっときて遊べるようなのは現実的ではない。確実にeスポーツを施設に備えると、ハイスペックのパソコンが必要になり収益全部がとられる。収益全部とはいわないが、かなり費用面でしんどいというのがある。eスポーツは実は中高では生徒から部活にしたいニーズがあるが、学校のネットワークが使えないという状態。教育委員会でも学校のネットワークをゲームに使うのは抵抗があり学校内の部活動に至らない。

そういったことを考えると、野球場のドーム球場を県内に作った場合、県の野球の大会をしましようというとき、部活動やチームが必ず必要。eスポーツは施設をぽっと作っても、選手がいない状況となる。地域で選手、中学高校、部活、チームで動いて欲しいが、ネットワークの利用を学校は気にするので無理かと。

柔軟にネットワーク利用の許可とか仕組みを仕掛けていかないと。私はeスポーツを進めたいほうだが、ちょっと他の支援もいただきたい。

(E委員)

私はD委員の話をサポートしていかなければという立場。基本的にはアニメのF委員もそうだが、あくまでコンテンツとしてはeスポーツ、アニメはスピノフ、日常生活では我々の付随的なジャンルで、メインに例えばスポーツや学習、そういったものと肩を並べるという意味でなく、青少年センターの中に常設の中に作って欲しいわけではない。アニメ、eスポーツのイベントをした時、ひょっとしたら、センター、新ホールが利用できれば御の字というのが私の考え方。

私も父兄の一人で中学3年の息子がいる。彼はeスポーツやゲームをものすごくしたいが、勉強もしたい、スポーツもしたいと。運営の中で思うのは、息子はフットサルを青少年センターでしているが、あそこでフットサルをしていたときの子ども達の息づかい、熱気、喜怒哀楽が渦巻く環境をなくしてしまうのは辛い。

せっかく、ヴォルティスもいい感じなのに、こういう人材の育成の中で、青少年センターがどこかで役割を果たさなければと強く思う。さっき、シェアリビングのところで、学習をしながら飲み物、軽食は実はどうかと思っている。

飲み食いしながら、喋ったり、勉強というのはもちろんあるが、喋る、軽食する人が大勢を占めるのは、静かに学習する時間を共有するのは如何なものか。その利用時間を明確に分けたり、パーティションをしたりして、それぞれが目標を達成できる時間や場所がある。

料金について、子ども達ができるだけここで小遣いを使わさないように、また、塾前の学習、復習の場であって欲しい、そのついでにお喋りするスペースとしての流れができれば青少年センターの名目を果たせる。eスポーツとアニメは隙間にに入れてということ。

(F委員)

前回の会のとき、青少年センターに関わる方から青少年を育成する場所や話を聞かせていただき、勉強になった。eスポーツもアニメも、私が考えているアニメは青少年を育成する、繋がるものを提供できるものはないか色々話があった。

E委員も言ったが、マチアソビを開催する時に青少年センターが施設をサテライト的に使えたら、有名なクリエイターもいるので、講座的なものをしていただき、青少年の方の刺激や勉強になるので、そういう関わり方ができたら。常設の場所をアニメとかeスポーツとか設けてというより、本来の青少年センターの機能として外せないのがあれば、優先して考えていただきたらと思う。

(G委員)

稼働率のデータにアンケートから青少年からの要望が増えた中、実際に利用されている項目はスポーツの割合が大きく占める。ただ、周りのスポーツ施設の稼働率も高いといった課題がある。この中で、まず一点目は、青少年センターの機能は駅前にすることで、部会で浮き彫りになってる課題は共有化されているのか。新ホール部会が新しい青少年センターを作る場合の課題を知らずに、ホールだけを考えて話しをしているのであれば課題の共有をするべきでは。

青少年センターの横に中央公民館があって、同じように古い建物があり、同じように文化活動をして、活動率は低い。もしかしたら、その場所を使って運動できるのではないかという立案ができるのではないか。中央公民館と中央署の跡地まで包括的に考えると課題解決ができるのでは。もちろんコスト的な面もあると思うが。

まず課題を共有すると、包括的に解決する方法があるというのがある。中央公民館でスポーツができるかなというのがある。

(事務局)

中央公民館へは現段階では今の想定で入っていないが、将来的に中央公民館は、先日のホール部会で駐車場をどうするという話があったが、ホールの話があり、公民館の話も含めて意見は承りたい。

(G委員)

駐車場の話は、情報共有しながらで、こちらの会議ではスポーツが課題となっている。並行して周りの施設を使うのは難しいのではないと思うが、その部分も共有してほしい。

(F委員)

G委員の意見にあったが、ホールと青少年センターの移転について、合わさったことを元にして考えていかなければいけないのか。青少年センターを移転してホールと思っている。体育館を移転先で場所を確保するのは難しいため、県の資料では近くの体育館を借りてとなっている。純粹に青少年センターの移転を考えるのに、広くホールとの兼ね合いまで考えると移転の議論が薄くなる気がした。

(部会長)

議論は青少年センターでホールではない。それから、スポーツ関連は全く難しいのではなく、屋上にフットサルのスペースは取れることとなっている。数十年に渡って使うから、ある程度フレキシブルな施設になってくるだろうと思う。eスポーツ、アニメが盛んな徳島で若い人の興味も高い中、新しい機能を単に作ったというだけではなく、徳島の特色を出せることが必要。ここでは青少年センターの話。

(事務局)

補足だが、日程で12月6日に最終部会があり、検討会議、ホール部会がある。それぞれ説明するが、ホールについても提案があるのなら承る。

(J委員)

大事なのは整備方針の記載事項に入れて欲しいこと。周辺施設の稼働率は前回議論したが、実態が分からないので時間単位でみなくてはいけない、最大稼働率が他の施設とどれくらい重なっているか、これを見ないと実態が見えない。県市協調で大きな施設、ホールを整備するのはあまりないこと。

先日長野県に行ったときに、AIで施設管理をしているデマンドタクシーをみたが、ITを使うとかなり柔軟に運用できる。少し予約システムを県市協調で一体的、柔軟に的確に使うか、ITを使うとできることがたくさんあるので同時にやられては。集約システムの再構築が必要。

もう一つ、eスポーツ、アニメに関して結局そこに誰がいるのか、例えば市民活動センターが機能するとか、指定管理者に依頼すればその辺の工夫がいる。計画文書に人的な支援の記述は欲しい。先程からでている自習なのか、グループ学習なのか、これは即座に物理的な空間を左右するものではない、指定管理の契約にも実態に合わせたシステムはいる。

2年くらい、実態に合わせた運用の検証の仕方を冒頭に入れることが必要。最終的に検証期間をどのくらいにするか、いきなり最終からこの運営で1年から5年を入れるとかすると、色んな問題が起こるので最初のうちは実験的な取り組みをした方がいいなど。指定管理を短めに契約して、評価、検証ができる機会にした方がいい。具体的な記述が少ないので、もっと具体的な書き込みをしたほうがいいかと。

前回批判のあったゾーニングがなくなったのはいいが、柔軟な施設の運用方針を踏まえると、使わない余剰空間を意図的に残す必要がある。与えられた空間があるという発想をするならば、一カ所、新しいソフトを入れられるように余剰空間を用意しておく。基本方針の文書には、是非検討会議で出た意見を文書に書き込んでいただきたい。

(H委員)

私が若いとき、駅前の再開発に携わり事業の内容はわかっているつもりだが、最初に原則論でいうと青少年センターを駅前に移転するとき、ちょっと疑問が湧いた。青少年が使う施設を持ってくるというのは分かるが、基本的にあそこは民間が入り、家賃を払い、所有者の収入を得ている。これは本来違うのでは。青少年センターの機能を極力減

らしながら、フィットネスは民間施設を貼り付けて、会社運営させ家賃補助をするなど、青少年センターは必要最小限とすべきでは。余剰空間の話があったが、家賃を払う話しなので、減らしたほうがいいのでは。その分、飲食とかeスポーツに関しては入ってくれる民間事業者がいたら入ってもらい、ホールを使ってイベントをしたらいい。使用料を考えると青少年センターの使用料だと絶対大赤字になる。都市開発がどう判断するか分からないが、県が買いとり、借入金を自分の資産として運用する、ここまで考えたほうがいいのでは。民間は民間で、その方向性を具体的にしたい。

(A委員)

前回会議の次の日に三越が入るという記事を見たが、センターの機能は全部入るのか。自習室が必要なこともあるが、青少年センターの目的を考えると、最初の議論では青少年が集える場所が必要で、自習室が必要なのも共通の見解。個別のグループやどうでもいい細かな話ではあるが、これからの学習の形に対応した自習室、学習室にしたい。society5.0の対応が理念としてあるが、これからの学習の形は、既存の知識から生み出すという形になる。余剰の空間を自習室に使う考え方は中学生、高校生が活性する学習の場としてのスペースを取れるかわからないので、検討していただきたい。

(I委員)

税金がどうかは別の話で、スペースはイメージを作っている途中。丁度、青少年センター移転のいいタイミングで、三越とのアミコビル4階の話が決まっている。5、6階あたりも決まりかけているところ。9階も運営しているが、スペース的には十分あるのでお示しをいただいた面積的には十分ある。もう一点のフットサル、バスケットは検討した経緯があり、今回改めて検討中。

(部会長)

色々意見はあるが、青少年センターが駅前の一等地に行くのは青少年の育成を如何に重要視しているか、単に移ればいいのではなく費用面も色々あるかもしれないが、基本的には中心部に青少年センターがあるという位置づけが大事なので、運営の仕方も含めて、使い方がよくなっている、機動的な運営ができる形で文言を考えていただき、このようにするというスタイルを入れていただいて欲しい。

(B委員)

先程言ったが、青团連の14団体でセンターを利用させていただいているが、最初から要望を言いにくかったのが、このタイミングで言いたい。予約システムの中で、J委員が私が考えていたことを洗練された形で言われたが、現在青少年センターの施設はネットで予約できるが、最低限の機能移転はしていただけるようお願いしているところ。不足する体育関連施設といったものが今のセンターの予約システムの中で一覧が出てきて、何月何日と検索すると、何日に大会議室が午前中、午後空いている中にみたいなどころがでてきて、その中に例えば市立体育館が空いているという情報がでてくれば非常

にいい。具体的に利用しやすい状況を是非作っていただきたい。

それに加えて、手前味噌といういい方が確かか分からないが、センターで14団体で活動しているので、今まで一般の方より優先的に前倒しで予約できるということで、我々活動していた。そういう意味で是非その辺の運用については、引き続きお願いできれば。運営方法を含めて案として具体的に書き込んでいただきたい。